

わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

2025年7月1日～2026年6月30日

A

毎年度等、下記の具体的な取組方を定めたら社内及び営業所内へ掲示するとともに、反省事項や改善方法については、後日、改善措置等必要な方を立てたときに掲示し直します

●わが社の事故防止のための安全方針

- ① 輸送の安全は、全てに優先する。・人を傷つけない・自分も怪我をしない・お客様の車を壊さない
- ② 安全と環境に関わる法令は、完全に遵守すること。

●社内への周知方法

* 安全マネジメントに関わる取組状況を把握して社内に掲示し遵守する

●安全方針に基づく目標

- ① 労災事故及び交通人身事故0を貫徹
- ② 事故件数24年度事故目標55件→実績58件 2025年度の抑止目標48件を設定基本事故は0件を目標に活動する
- ③ 年間拘束時間3400時間/年 超えてはならない
- ④ 就業は1日については最大14H以内、14Hを超えるのは週2回まで超過可、15Hを超えてはならない
- ⑤ 連続運転4H以内運転時間2日平均9H以内 ・休息期間9時間 必ず確保すること
- ⑥ 284時間年6回まで超過可(上限310時間・連続超過は3ヶ月が限度)

●目標達成のための計画

- ① 乗務員・陸送員・構内員への時間管理の徹底とチェック指導教育の実施を行う。
- ② 安全リーダー班長の班分けを中心とする小集団での勉強会KYTの訓練で危険の感受性を高め事故を防止する。
- ③ 事故対策機構にて受診する(初任・入社雇入れ時・一般診断3年/1回/人・適齢65歳以上)。

●わが社における安全に関する情報交換方法

毎月、安全品質会議を開催し全体状況の確認と対策を行い情報共有を図る

安全担当全員で各部署の作業観察を定期的の実施し指導する・パトロール・添乗指を行い作業の標準化を維持向上する

●わが社の安全に関する反省事項

・コンプライアンス違反者、事故件数は、24年度事故件数58件バック事故・事故Ⅲ・自走員・積載の荷扱事故が多発した
・天災(台風・豪雨)にて(時間オーバー)交通渋滞通行止め・雨や気温など天災季節的対策が足りなかったと判断する

●反省事項に対する改善方法

・小集団での勉強会や朝礼でヒヤリハット発掘やKYTの実施で個々の予知能力を高める事故再発防止を行う
・天災(台風・豪雨)の運行の見極め判断と雨や風速気温など季節的状況判断を敏速する又交通渋滞の見極め判断

B

毎年度、下記の取組状況を把握して社内及び営業所内へ掲示します。なお、安全方針、安全目標、安全目標達成状況、自動車事故報告規則で定める事故に関する統計は公表しなればなりません。

●わが社の安全に関する目標達成状況

24年度 運行管理に関わる法令違反 0件 ・重大事故 0件 ・商品車、積載車、事故目標55件 事故発生総件数57件

25年度 運行管理に関わる法令違反 0件・重大事故 0件・事故発生目標値48件バック事故の撲滅活動

●わが社の事故に関する情報

・重大事故2022年2月26日に発生したメモリアル活動の日設定2月20日0時から1週間ワッペン装着して安全活動実施
・安全強化朝礼、5 S活動・積載車の清掃活動実施して事故を風化させない活動を実施する

(注)輸送の安全に係る行政処分を受けた場合には、法令に基づき遅滞なく警告書等(写)、改善報告書(写)を社内及び営業所等に掲示等により公表すること。

2025年 7月 1日

会社名

(株)ゼロ・プラス九州

代表者名

永翁 武洋